

第 28 号様式 (第 51 条関係)

適正管理化学物質の使用量等報告書

年 月 日

荒川区長 殿

住 所

氏 名

(法人にあっては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第 110 条第 1 項の規定により 年度の適正管理化学物質の使用量等を次のとおり報告します。

事業所の名称			
事業所の所在地			
工場・指定作業場の別	1 工場	2 指定作業場	
業 種	(産業分類番号 )		
作業の種類			
従業員数	人 ( 年 月 日現在)	全事業所の常用雇用者数	人 ( 年 月 日現在)
適正管理化学物質の使用量等	△別紙のとおり		
※受付欄			
連絡先	所 属 氏 名 電話番号 (ファクシミリ番号 ) (電子メールアドレス )		

- 備考 1 ※印の欄には記入しないこと。  
 2 「業種」欄には日本標準産業分類の中分類項目を記入すること。二以上の業種に属する事業を行う事業所にあっては、該当する全業種を記入すること。  
 3 「作業の種類」欄には条例別表第一に掲げる工場の種類又は別表第二に掲げる指定作業場のうち該当するものを記入すること。

## 適正管理化学物質の使用量等

番 号			
適正管理化学物質名			
使用目的			
使用量 (kg/年)			
製造量 (kg/年)			
製品としての出荷量 (kg/年)			
環境への排出量 (kg/年)			
大 気 (kg/年)			
公共用水域 (kg/年)			
そ の 他 (kg/年) ( )			
事業所外への移動量 (kg/年)			
廃 棄 物 (kg/年)			
廃水 (下水道) (kg/年)			
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (平成11年法律第86号) 第5条第2項の規定による主務大臣への排出量等 の届出の有無			有 ・ 無

- 備考 1 「番号」欄には、施行規則別表第11に掲げる適正管理化学物質の該当する号を記入すること。  
2 「使用量」欄には、当該年度期首在庫量に当該年度の購入量を加算し、当該年度期末在庫量を差し引いた量を記入すること。  
3 「製品としての出荷量」欄には、製品としての出荷量又は製品に含まれて出荷された量を記入すること。  
4 「その他」欄には、具体的に記入すること。  
5 別紙が2枚以上になる場合は、それぞれに番号をつけること。